

12. 北大西洋条約機構 (NATO) の新たな戦略概念



NATOは12年ぶりに戦略概念を改定した。2010年の戦略概念では、NATOはいかなる国も敵とはしないとしていたが、2022年の戦略概念では、ロシアをNATOの安全保障に対する「最も重大かつ直接的な脅威」とする一方、初めて中国を取り上げ、NATOの利益、安全保障、価値に対する挑戦と位置づけた。また、気候変動をNATOの安全保障に影響を及ぼす「現代の重大な課題」としている。

❖ NATO2022 戦略概念 (抜粋) ❖

2022年6月22日

序文

(前略) ロシア連邦のウクライナに対する侵略戦争は、平和を粉砕し我々の安全保障環境に重大な変化をもたらした。(略) 堅固で独立したウクライナは、欧州大西洋地域の安定のために死活的な重要性をもつ。(略)

我々の新しい戦略概念は、NATOの主たる目的が全方位アプローチに基づく集団的防衛の確保であることを再確認する。それは、同盟の三つの中核的任務を定義する。すなわち、抑止と防衛、危機の回避と管理、および協調的安全保障である。我々は、相互防衛の義務を負託する北大西洋条約第5条の中軸として、とりわけ抑止および防衛を強化することの必要性を強調する。

NATOの核能力の基本目的は、平和を維持し、強制を阻止し、侵略を抑止することである。核兵器が存在する限りNATOは核同盟であり続ける。NATOの目標は、すべてにとってのより安全な世界である。すなわち、核兵器のない世界のための安全保障環境の創出を我々は追求する。(略)

目的及び原則 (略)

戦略的環境

(前略)

8. ロシア連邦は、同盟の安全保障および欧州大西洋地域の平和と安定に対する最も重大かつ直接的な脅威である。(略) ロシア連邦はその核戦力を近代化し、核使用の威圧的なシグナルを送りつつ、その新式かつ破壊的な核非核両用運搬システムを拡大している。(略) バルト海・黒海・地中海地域を含めたモスクワの軍備増強は、そのベラルーシとの軍事一体化とともに、我々の安全保障と利益に挑戦している。
9. (前略) 我々は全ての加盟国のために抑止と防衛を大幅に強化し、ロシアの威圧に対する抵抗力を高め、悪意ある干渉や攻撃に反撃するためパートナー国を支援する。その敵対的な政策と行為を鑑みるならば、我々はロシア連邦を我々のパートナーと考えることはできない。

一方、我々は、リスクの管理・軽減、リスク激化の回避、透明性の向上のためにモスクワとのコミュニケーション・チャンネルを維持しようとする意

- 思を有している。(略)
13. 中華人民共和国 (PRC) によって表明された野心と抑圧的な政策は、我々の利益、安全保障、価値に対する挑戦である。(略) 中華人民共和国とロシア連邦の戦略的パートナーシップの深まり、および相互に強化されるルールに基づく国際秩序を損なう試みは、我々の価値と利益に反する。(略)
18. 軍備管理・軍縮・不拡散体制の弱体化は戦略的安定性に否定的な影響を及ぼしてきた。(略) イランと北朝鮮はその核およびミサイル計画の開発を推進し続けてきた。(略) 中華人民共和国は、透明性の向上あるいは軍備管理やリスク軽減に誠実に取り組むことなしに、保有核兵器を急速に増加させ、さらに高度な運搬手段を開発している。
19. 気候変動は同盟の安全保障に深刻な影響を及ぼす現代の重大課題である。(略) 我が軍はより極端な気候条件下での活動が必要となり、またより頻繁に災害救助活動の支援が求められる。

NATOの中核的任務

抑止と防衛

(前略)

28. NATOの核能力の根本目的は、平和の維持、強制の阻止、および侵略の抑止である。核兵器は無類の兵器である。NATOが核兵器を使用しなければならぬ状況ははるか遠いかなたにある。NATOに対する核兵器のいかなる行使も紛争の性質を根本的に変えるであろう。同盟は敵対国に対し、受容不可能な、そして、いかなる敵対国であれ期待しうる利益を遥かに上回る代償を課す、能力と決意を持っている。
29. 同盟の戦略核戦力、とりわけ米国のそれは、同盟の安全の至高の保証である。英国およびフランスの独立した核戦力はそれ独自の抑止機能を持ち、同盟の総合的な安全保障に大きく貢献している。これら加盟国が意思決定の別々の中心となっていることは、潜在的な敵対国の予測を複雑化することにより、抑止に寄与している。またNATOの核抑止態勢は、欧州に前線配備された米国の核兵器、および当該加盟国の貢献によっても支えられている。NATO核抑止任務への加盟国による核非核両用航空機の貢献はこの任務にとって引き続き中心的である。
30. NATOは、その核抑止任務の信頼性、有効性、安全性そして安全保障を確保するために必要なあらゆる措置を講じる。同盟は、核抑止のユニークかつ特有の役割を再確認する一方で、すべての領域および紛争範囲にわたって、能力と活動がより優れた統合性と一貫性をもつようにすることを約束する。NATOは、信頼性ある抑止の維持、戦略的な通信の強化、演習の有効性の向上、および戦略的リスクの軽減を継続する。(略)
32. (前略) 軍備管理・軍縮・不拡散に関する加盟国の努力は、リスクの軽減、および安全保障、透明性、検証、コンプライアンスの向上を目的とする。対話を通じた信頼醸成・予測可能性の促進、理解の増進、有効な危機管

理・回避手段の確立を含め、我々は戦略的リスク軽減のすべての要素を追求する。(略) 徹底的な議論および軍備管理努力に関わる緊密な協議の場として我々はNATOを活用していく。

33. 核不拡散条約は核兵器の拡散に対する必須の砦であり、同条約第6条を含めその完全な履行に我々は強力に関与し続ける。NATOの目標は核兵器のない世界のための安全保障環境の創出であり、これは核不拡散条約の目標と一致する。(略)

危機回避・管理 (略)

協調的安全保障

40. NATOの拡大は歴史的な成功であった。それは我々の同盟を強化し、何百万人も欧州市民の安全を保障し、欧州大西洋地域の平和と安定に寄与してきた。(略) 加盟の決定はNATO加盟国によって行われ、その過程において第三者が口をはさむ権利はない。

41. (前略) 我々は欧州大西洋の平和・安定・安全保障における我々の共通利益を推進すべく、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ジョージアとウクライナとのわれわれのパートナーシップの促進を継続するであろう。ジョージアとウクライナに関して2008年ブカレスト・サミットでの我々が下した決定およびそれに続くすべての決定を我々は再確認する。(略)

44. 我々は、同盟のもつ諸価値およびルールに基づく国際秩序維持への関心を共有するパートナーとの絆を強化していく。

我々は、より広い範囲の近隣および世界中の国々に手を差し伸べ、いかなる国または組織との関与にも、それが相互の安全保障に資するのであれば、門戸を開くであろう。(略)

45. 西バルカン及び黒海地域は同盟にとって戦略的重要性をもつ。我々はこれらの地域において関心を有する国々が欧州大西洋の一員に加わる願望をもつことを引き続き支持する。(略) 我々はパートナー国と協働し、中東、北アフリカ、サヘル地域を含む同盟にとって戦略的関心のある地域において、共通する安全保障の脅威や挑戦に対処する。インド太平洋は、その地域における事態の展開が欧州大西洋の安全保障に直接影響を与え得ることを考えると、NATOにとって重要である。我々は地域横断的な挑戦および共有する安全保障の利益に対処すべく、インド太平洋における新規および既存のパートナー国との対話と協力を強化する。(略)

同盟の継続的な成功を確実にするために (略)

出典：北大西洋条約機構HP

https://www.nato.int/nato_static_fl2014/assets/pdf/2022/6/pdf/290622-strategic-concept.pdf

アクセス日：2023年2月22日